



2024年1月22日

各 位

会 社 名 株式会社システムインテグレータ
代表者名 代表取締役社長CEO 引屋 敷 智
(コード番号：3826 東証スタンダード)
問合せ先 管理本部 経営企画部長 岩 井 智 史
(TEL. 048-600-3880)

2024年2月期 第3四半期決算補足資料

2024年1月15日に発表いたしました「2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に関する決算補足資料を作成いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。



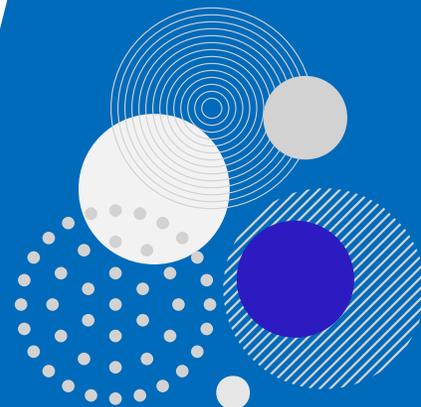
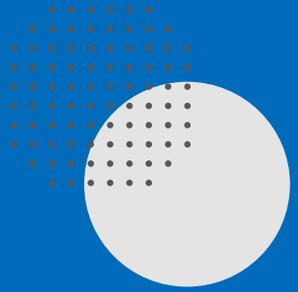
時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

System Integrator

株式会社システムインテグレータ（証券コード3826）

2024年1月22日

2024年2月期 第3四半期 決算補足資料



2024年2月期第3四半期決算（損益計算書）

単位：百万円

	2023年2月期 3Q	2024年2月期 2Q	2024年2月期 3Q	YoY	QoQ	業績予想	進捗率
売上高	1,016	1,311	1,250	+23.1%	-4.7%	4,892	75.1%
売上総利益	364	469	413	+13.5%	-12.0%	-	-
<i>vs売上高</i>	<i>35.8%</i>	<i>35.8%</i>	<i>33.0%</i>	-	-	-	-
営業利益	67	154	77	+14.4%	-50.1%	371	75.7%
<i>vs売上高</i>	<i>6.6%</i>	<i>11.8%</i>	<i>6.2%</i>	-	-	<i>7.6%</i>	-
経常利益	67	154	83	+23.2%	-45.9%	392	73.3%
<i>vs売上高</i>	<i>6.7%</i>	<i>11.8%</i>	<i>6.7%</i>	-	-	<i>8.0%</i>	-
純利益	42	107	60	+41.9%	-43.5%	918	29.1%
<i>vs売上高</i>	<i>4.2%</i>	<i>8.2%</i>	<i>4.9%</i>	-	-	<i>18.8%</i>	-

- ・ 前事業年度から引き続いて受注確度の高い案件及び受注残の確保に注力したことに加え、特にERP事業でインボイス制度対応プロジェクトを数多く実施した結果、売上高がYoYで増加
- ・ インボイス対応に関わる高採算の開発プロジェクトを獲得できたほか、採用計画の見直しにより人件費が抑制され、営業利益がYoYで増加
- ・ 投資有価証券の売却による特別利益の計上により、当期純利益がYoYで増加

2024年2月期第3四半期決算（貸借対照表）

単位：百万円

	2024年2月期 2 Q	2024年2月期 3 Q	QoQ
流動資産合計	3,386	3,410	+23
現金及び預金	2,199	2,340	+141
売上債権	479	355	△124
契約資産	498	521	+23
その他	209	192	△16
固定資産合計	616	634	+18
ソフトウェア	302	288	△14
その他	313	346	+33
資産合計	4,002	4,044	+42
負債合計	1,075	1,057	△18
仕入債務	188	171	△17
契約負債	465	374	△90
その他	421	510	+89
純資産合計	2,927	2,987	+60
資本金	367	367	0
資本剰余金	357	357	0
利益剰余金	2,292	2,352	+60
自己株式その他	△90	△90	0
負債純資産合計	4,002	4,044	+42

【流動資産】

- ・現金及び預金は141百万円増加
- ・売上債権は債権の回収により124百万円減少
- ・契約資産は23百万円増加

【負債】

- ・契約負債は90百万円減少

【純資産】

- ・四半期純利益の計上により60百万円増加

事業別業績（ソリューション事業）

単位：百万円

		2023年2月期 3Q		2024年2月期 3Q		前年同期比
E-Commerce	売上高/昨年対比	657	65.1%	647	98.6%	△9
	事業利益/事業利益率	215	32.8%	164	25.4%	△51
ERP	売上高/昨年対比	1,946	90.3%	2,426	124.7%	+480
	事業利益/事業利益率	313	16.1%	504	20.8%	+191
AI	売上高/昨年対比	28	-	25	88.2%	△3
	事業利益/事業利益率	△25	-	△37	-	△12

【EC】 一部で前事業年度から事業化した「Adobe Commerce」の開発プロジェクトが複数進捗しましたが、新規受注獲得に向けた、アフターコロナを含めた昨今の市場環境の変化や顧客要望の多様化への対応が遅れました。以上の結果、減収減益となりました。

【ERP】 2023年10月施行のインボイス制度に関する「GRANDIT」既存ユーザー様向けの開発プロジェクトが進行し、2024年1月から義務化される改正電子帳簿保存法を想定した「電帳法対応ソリューション」の販売も増加しました。以上の結果、増収増益となりました。

【AI】 新規案件を順調に積み上げることが出来ましたが、お客様による導入検討が延伸していることから、減収及び損失となりました。

事業別業績（ソリューション事業）

単位：百万円

		2023年2月期 3Q		2024年2月期 3Q		前年同期比
Object Browser	売上高/成長率	520	100.7%	539	103.7%	+19
	事業利益/事業利益率	208	40.1%	241	44.6%	+32
インキュベーション その他	売上高/成長率	40	111.1%	38	94.5%	△2
	事業利益/事業利益率	△59	-	△47	-	+13

【OB】 これまで好調だったデータベース開発・設計支援ツールの引き合いが目標を若干下回りましたが、特に統合型プロジェクト管理ツール「OBPM Neo」において、新規契約社数の増加と既存顧客のライセンス追加により、MRR^(注)が前四半期と比較して1,518千円伸長しました。以上の結果、増収増益となりました。

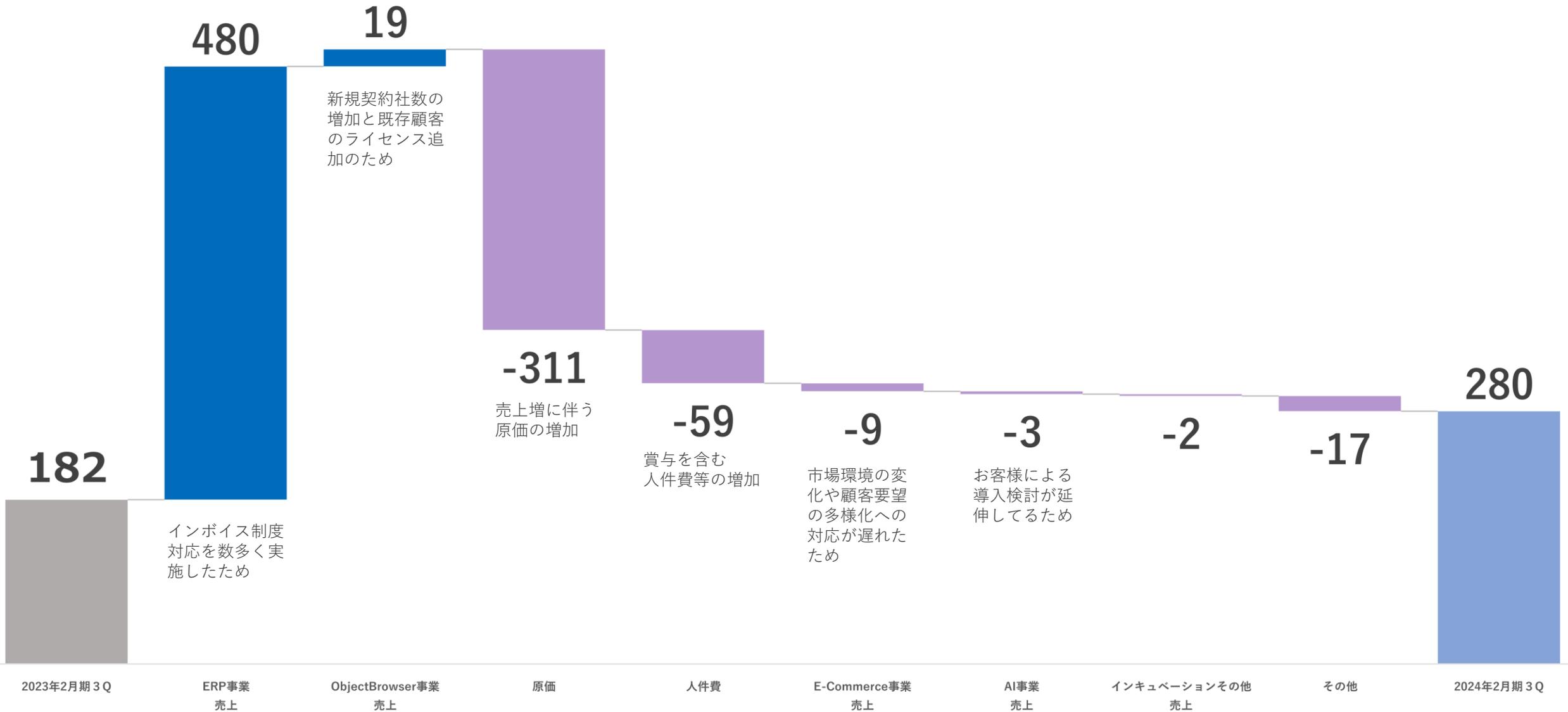
(注) MRR=Monthly Recurring Revenueは、OBPMの月次契約金額。

【インキュベーションその他】

「TOPSIC」及び「IDEA GARDEN」は、引き続き新規顧客獲得とともに継続利用を促すカスタマーサクセス活動に注力しました。以上の結果、減収及び損失改善となりました。

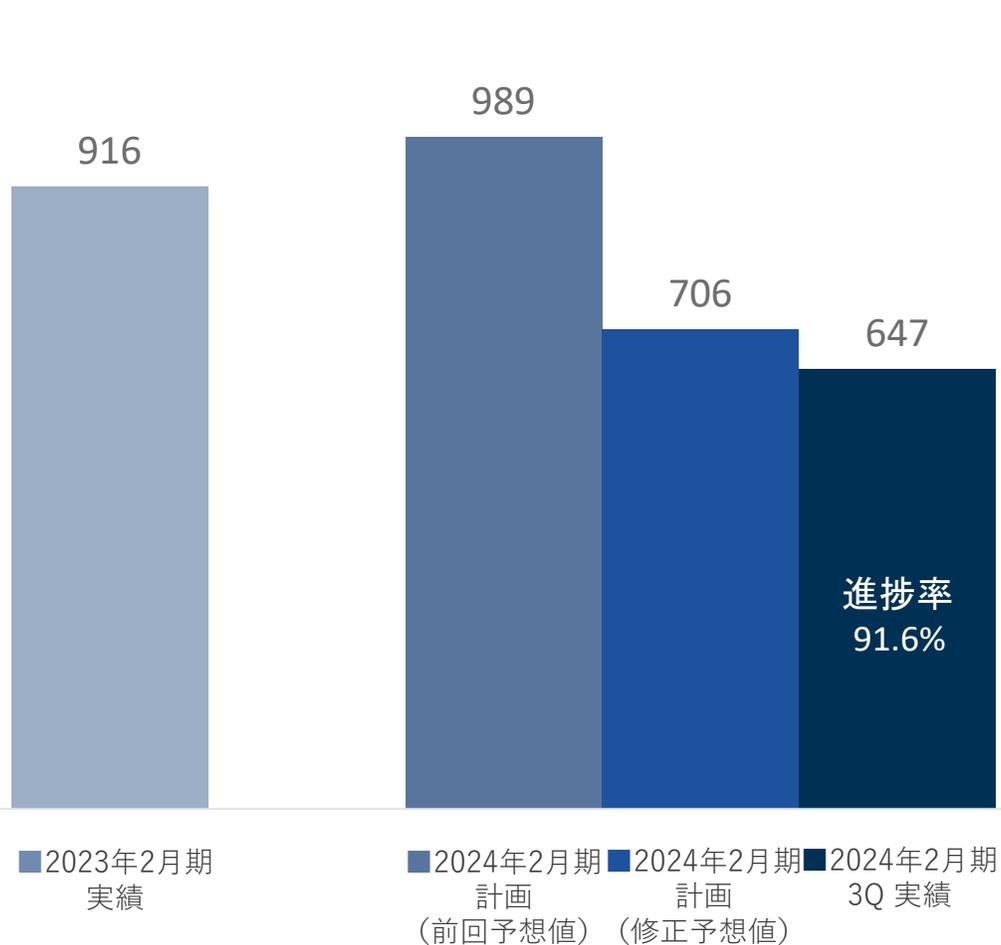
営業利益増減図

単位：百万円



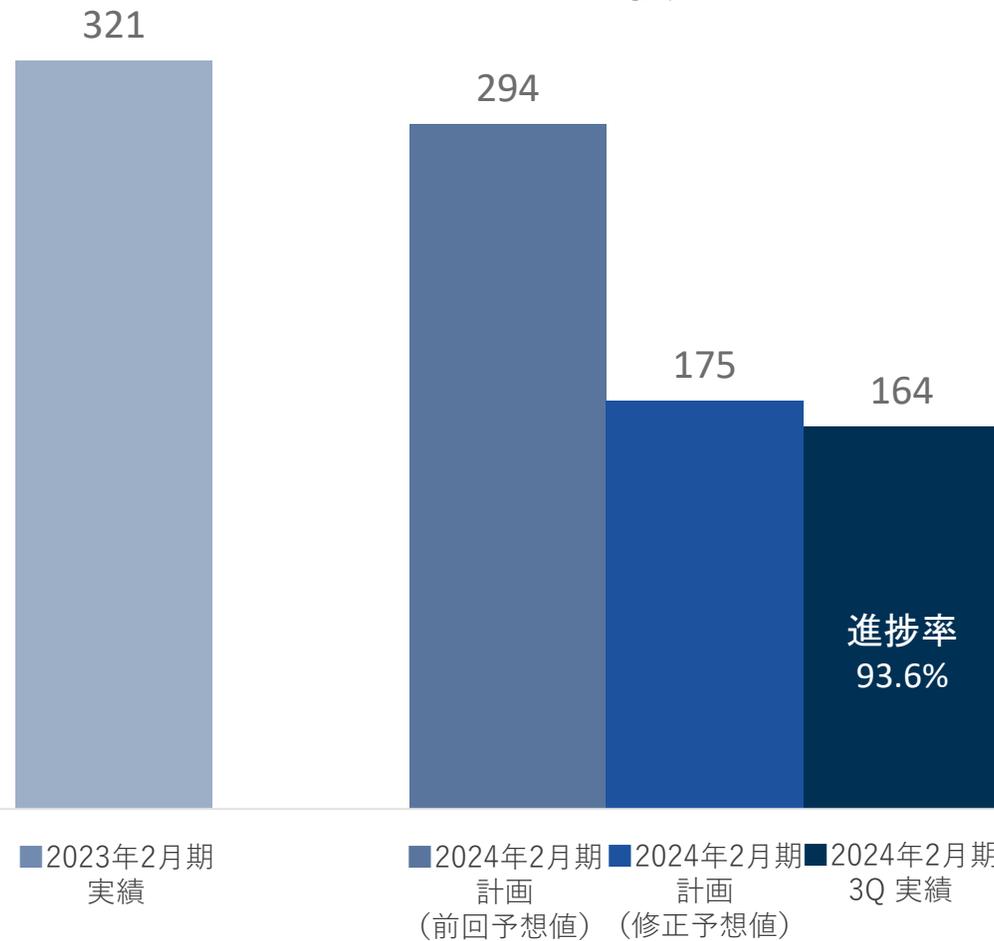
2024年2月期セグメント別業績：E-Commerce事業

売上高



セグメント損益

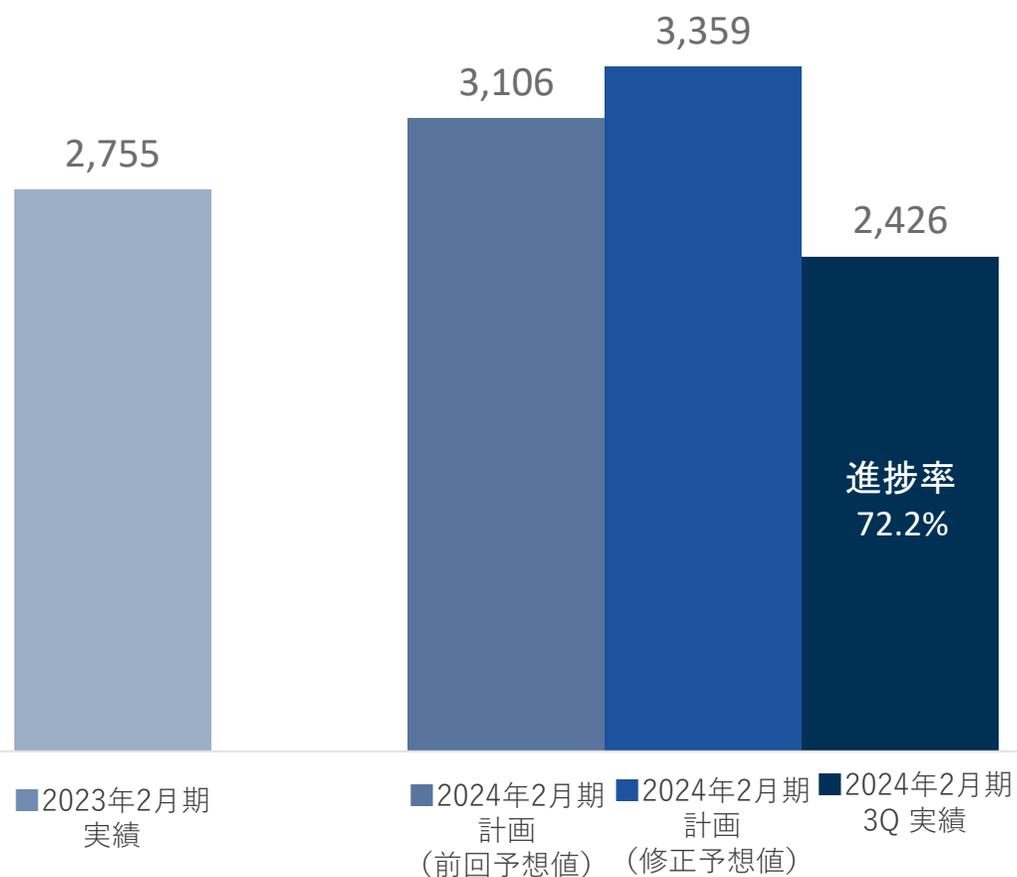
単位：百万円



※2023年11月9日に公表した「E-Commerce事業の譲渡に伴う会社分割（簡易新設分割）および新設会社株式の譲渡に関するお知らせ」のとおり、「E-Commerce事業」を新設会社へ分割し、新設会社が発行する株式のうち60.0%を株式会社DGフィナンシャルテクノロジーに譲渡いたしました。これにより業績予想の修正を行いましたので、詳細は2024年1月15日に公表した「特別利益の計上および業績予想の修正ならびに配当予想の修正（特別配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

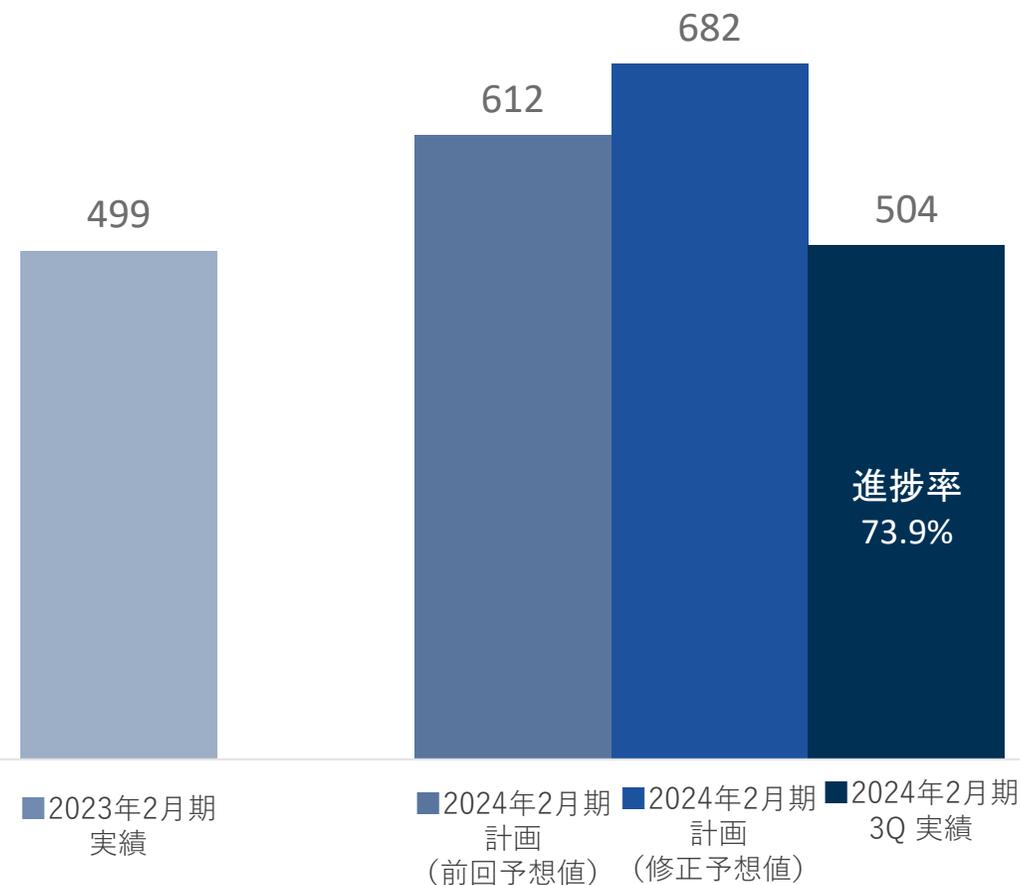
2024年2月期セグメント別業績：ERP事業

売上高



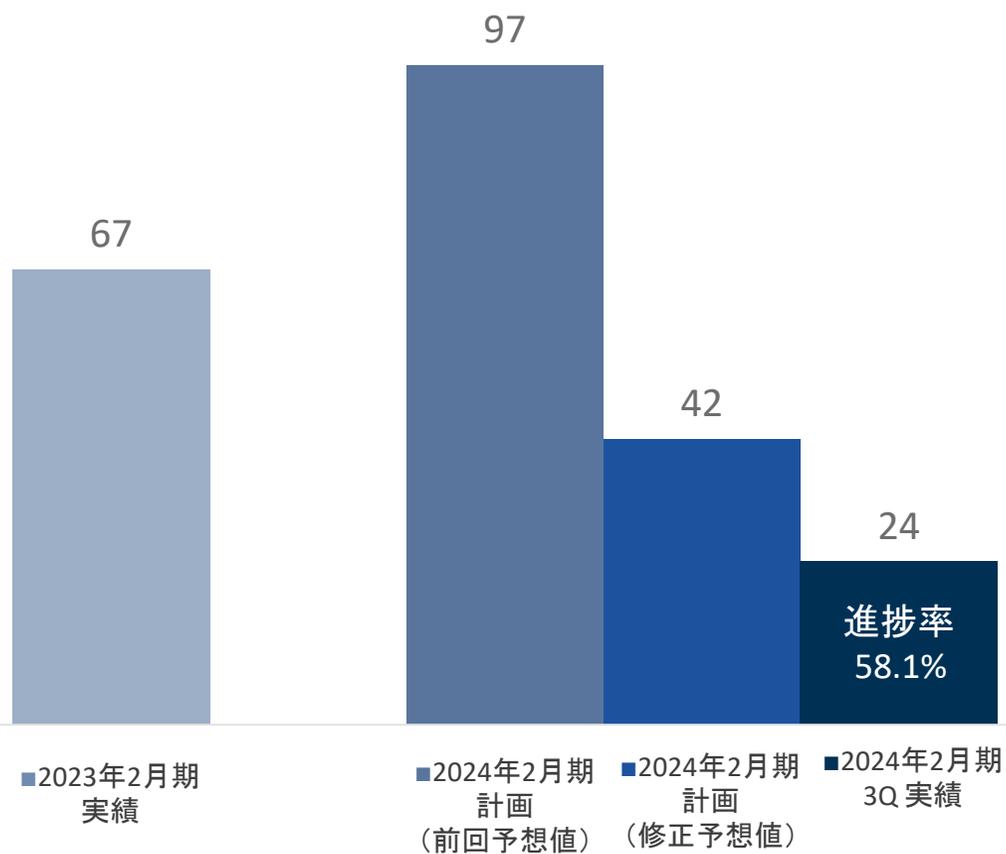
セグメント損益

単位：百万円



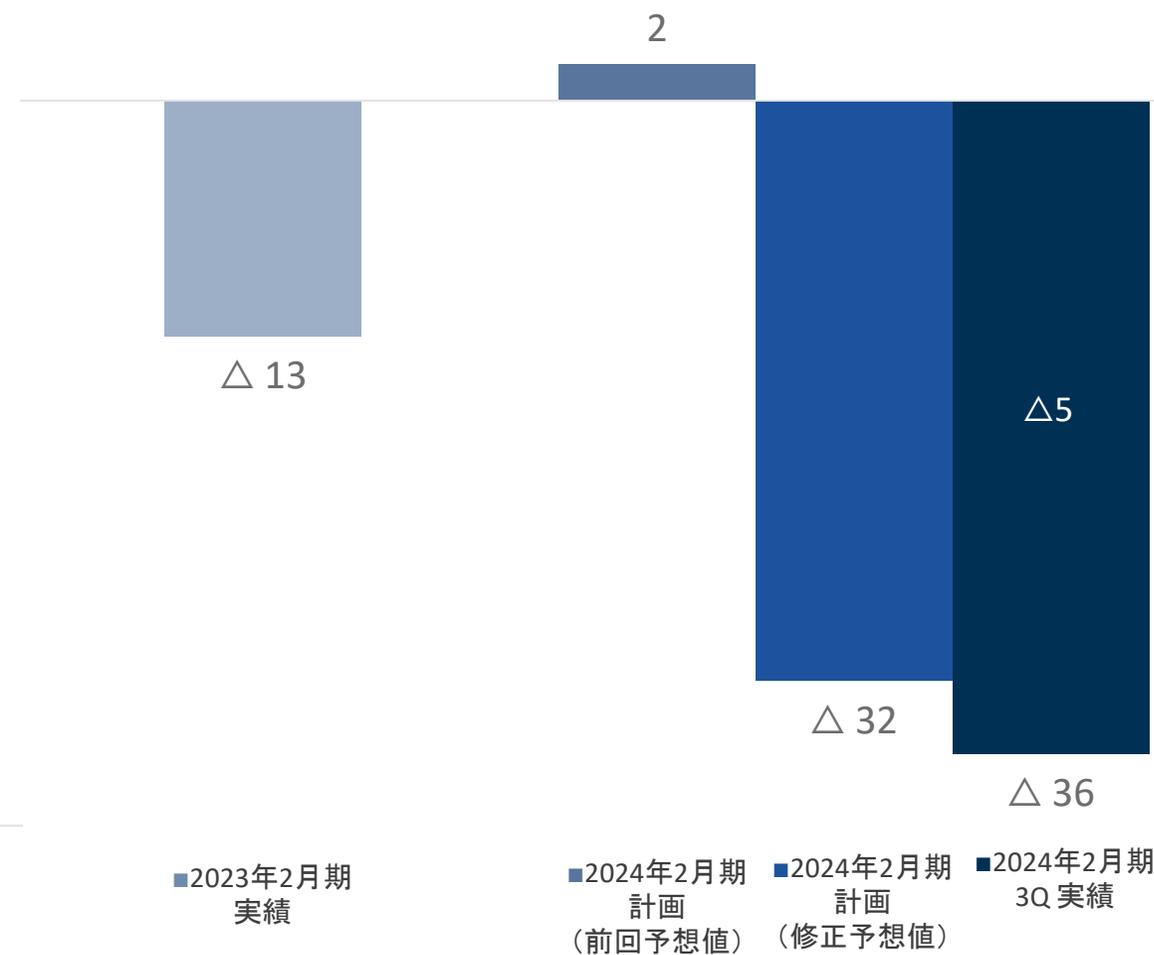
2024年2月期セグメント別業績：AI事業

売上高



セグメント損益

単位：百万円

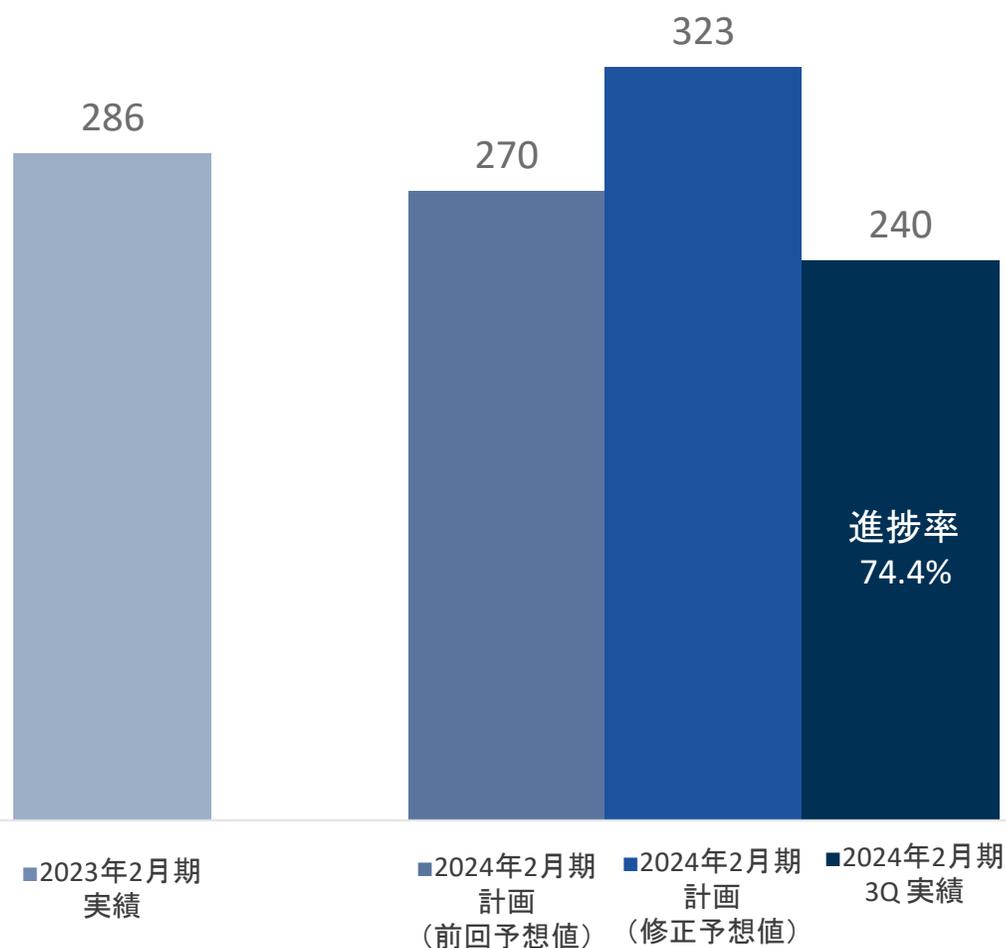
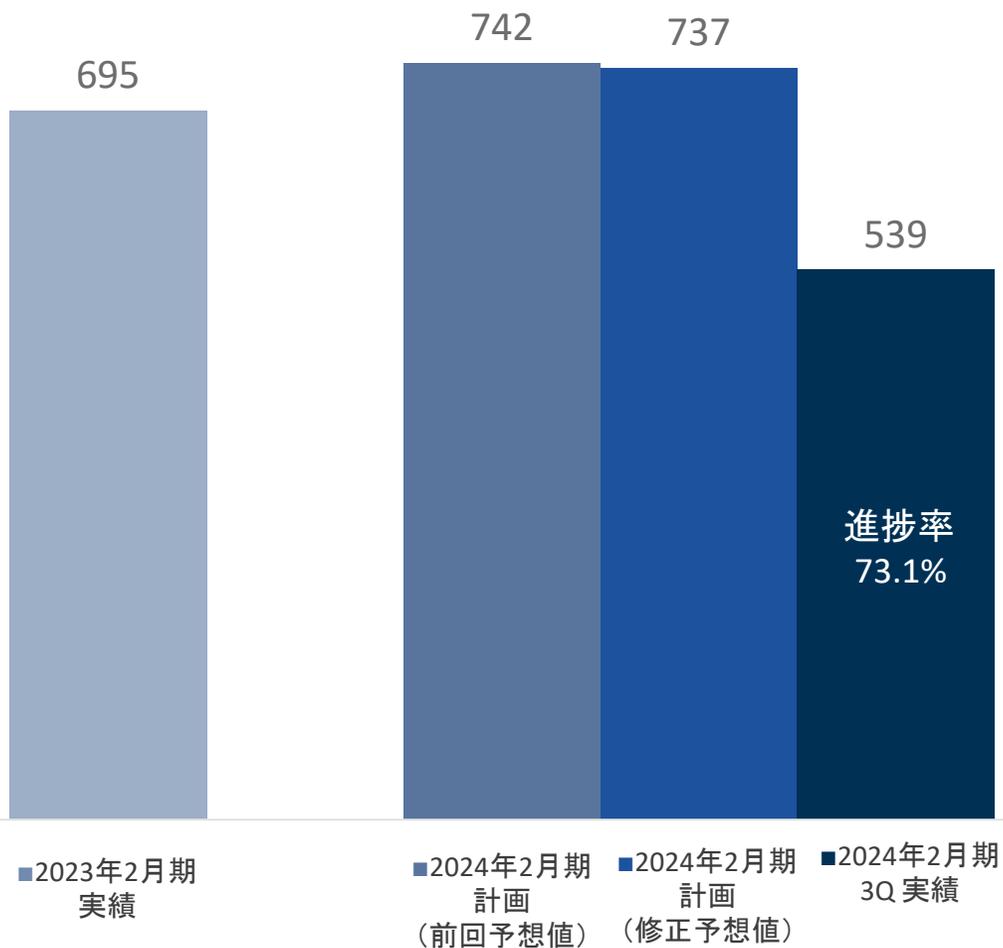


2024年2月期セグメント別業績：Object Browser事業

売上高

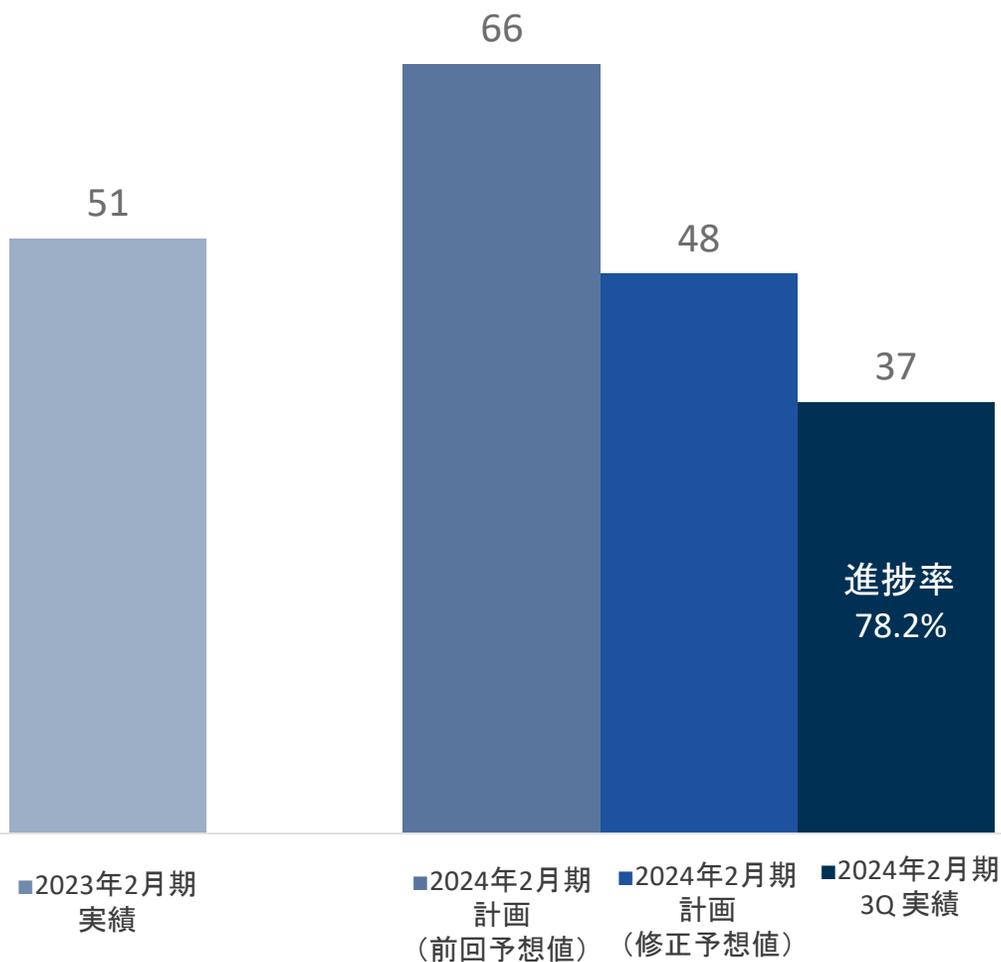
セグメント損益

単位：百万円



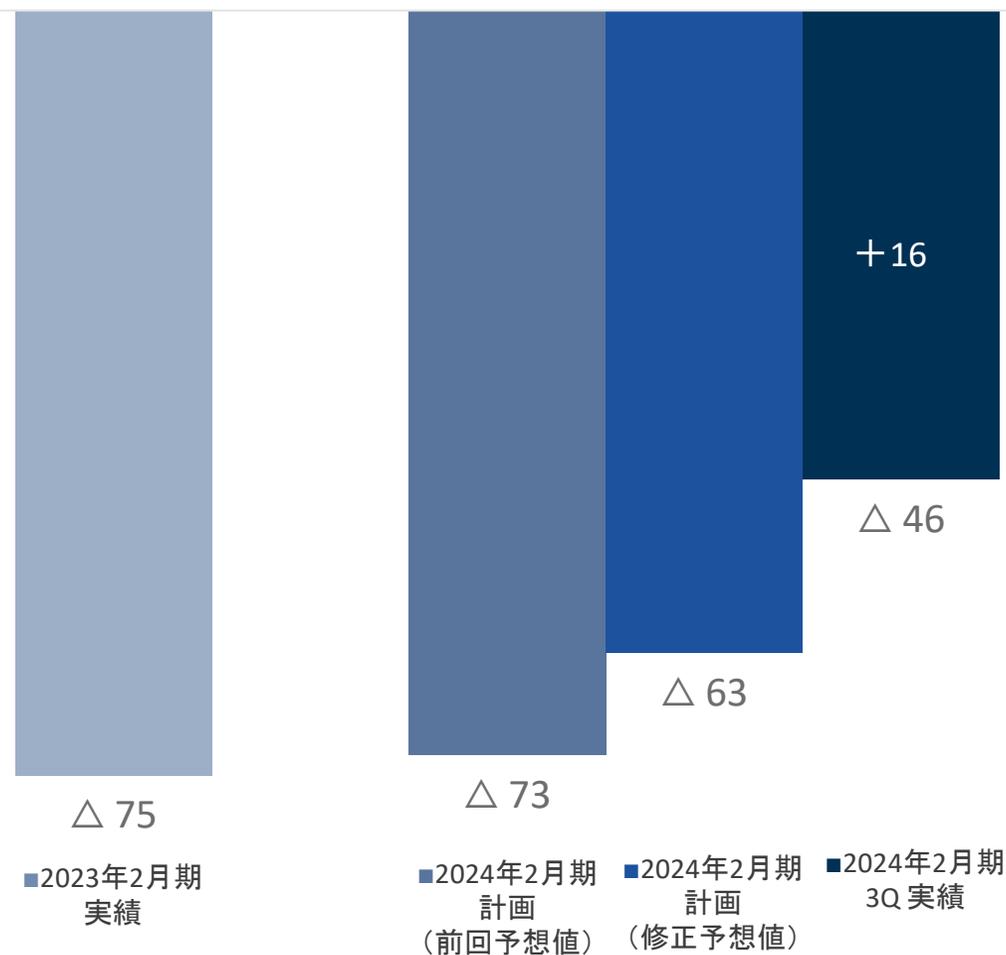
2024年2月期セグメント別業績：インキュベーションその他事業

売上高



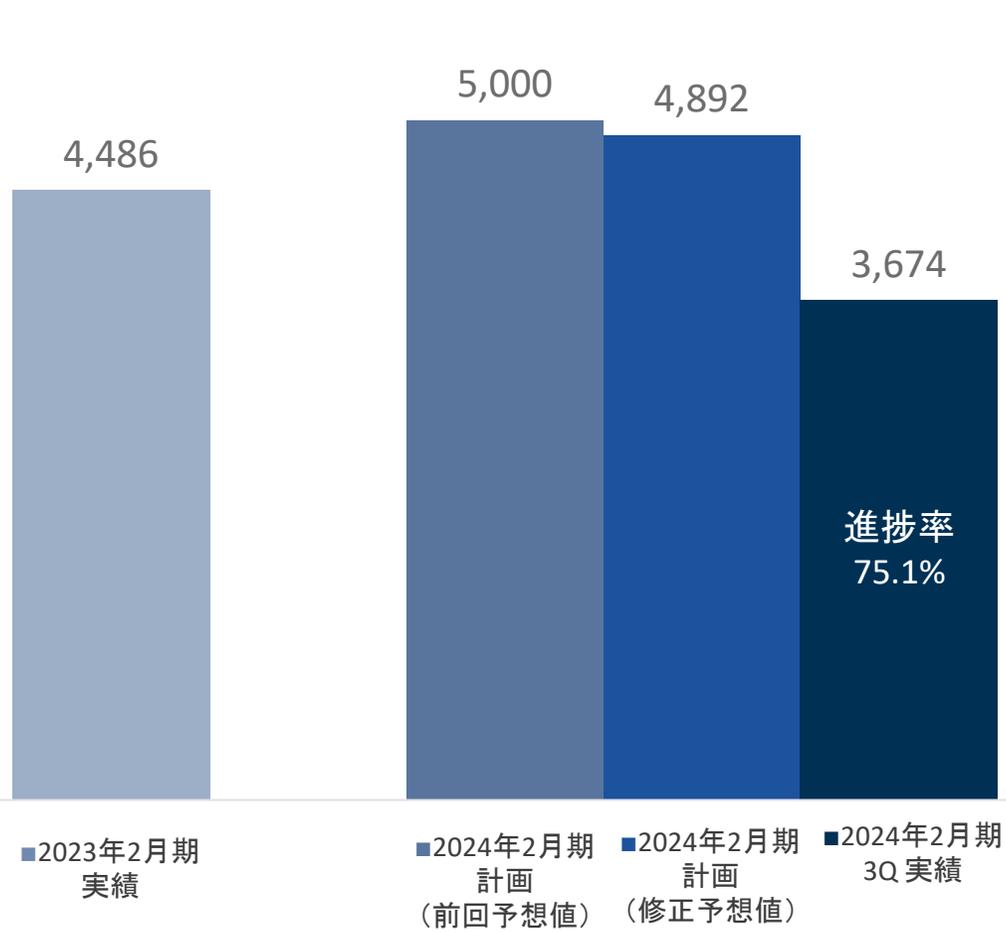
セグメント損益

単位：百万円



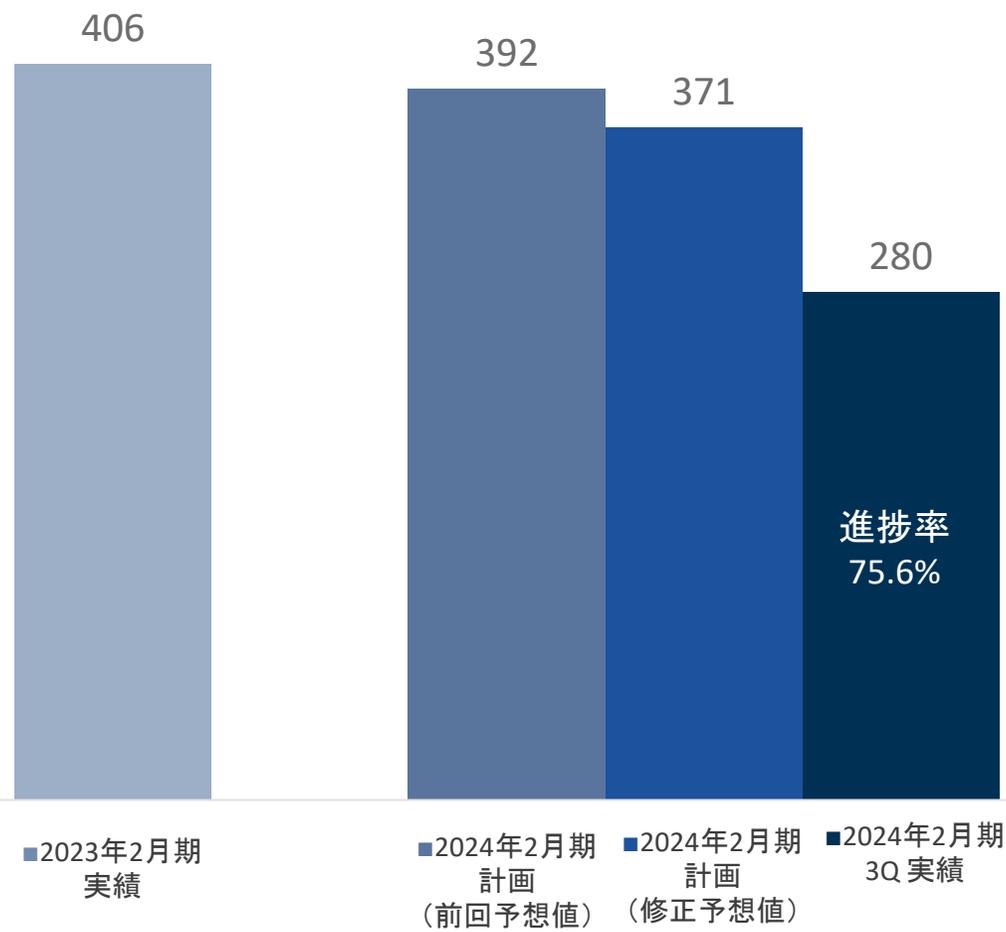
2024年2月期全社業績

売上高



営業利益

単位：百万円





時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

System Integrator

※本資料掲載の情報・画像など、すべてのコンテンツの無断複写・転載を禁じます。

将来見通しに関する注意事項

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている計画、見通し、戦略につきましては、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々な不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変更等によりこれら見通しと大きく異なる可能性があります。